

2026夏休み企画・親子で学ぼう

「キューピー神戸工場」・ 「人と防災未来センター」 見学に行ってきました！

2026年8月4日(火) 神戸方面



キューピー神戸工場にて、参加者みんなで記念撮影！

今回の見学を通して

今回の見学では、1919年に日本人の栄養を高めることを願って開発されたマヨネーズの歴史に触れ、食を通じた健康への思いについて学ぶことができました。

また、「人と防災未来センター」では、熊本地震の直後ということもあり、参加された皆さんが熱心に展示を見学。災害を決して他人事とせず、「自分の身にも起こること」として、減災や防災について考え、学ぶ貴重な機会となりました。

見学① キューピー神戸工場



マヨネーズができるまでの工程を見学し、最新の機械や徹底した衛生管理に驚きの連続！いろいろなドレッシングやマヨネーズの試食も楽しみました♪

参加者の声【キューピー神戸工場】

★工場のすべてがオートメーション化されていてびっくりしました。

★マヨネーズが40分でできるなんてびっくり！

★いろいろなドレッシングを試食できてよかったです。新たなおいしいドレッシングが見つかりました！

★スタッフさんおすすめの「黒酢玉ねぎドレッシング」も買えたので、早速お肉にかけてみたいです。

★安心・安全な商品を作っていることがよくわかりました。

★とてもきれいな工場で、試食もおいしくて大満足でした。

子どもたちの声

★工場を見てびっくりしました。いろいろなマヨネーズ・ドレッシングもおいしかったです。(小学生)

★サラダのドレッシングが、いろいろな味と種類があって、楽しくておいしかったです。(小学生)

★試食して、むらさきのふたのマヨネーズがおいしかったです。(小学生)

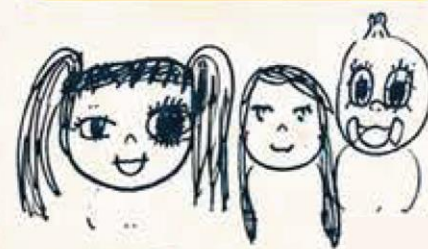
見学② 人と防災未来センター



阪神・淡路大震災の体験や教訓を学び、防災・減災について考えるきっかけになりました。

参加者の声【人と防災未来センター】

- さいしょのえいがみてかなしいおはなしだった。さいごはまちがふかついてうれしかったです。(小学生)
- 阪神淡路大震災の当時、自身も地域被害があり、忘れることはできません。改めて見学をして常から防災対策をしていかなければと思いました。
- 防災センターは初めて見学させてもらい勉強になりました。熊本地震の直後であり、より、自分事として対策を立てようと感じました。
- 地震を体験していない人たちに伝えるためにも必要だと感じました。
- 1995年の地震を改めて振り返り、当時のことを思い出していました。日頃からの防災・減災の意識を再度もって、これからの防災に役立てたい。
- 見学して学んだことをこれからの生活に生かしていきたい。また、学んだことを知人友人にも伝えようと思います。
- あんなにひどかったことを忘れていました。防災用具も足りないものも多かったです。



見て、知って、考える。

これからの防災につなげる一日となりました。

ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました！

主催：島屋バル委員会